

<無痛分娩についてのお知らせ>

無痛分娩で一般的に使用される麻酔薬が現在全国的に不足しております。
原因は製薬会社が製造工場を海外から国内に移転した際に製造遅延や不備が生じたためです。

出荷が完全に停止され現在も再開の目途が立っていません。

当院でも可能な限り在庫の確保に努め、代替薬品の確保や方法について模索・検討しておりますが代替品も全て不足しており、十分な薬品の確保が困難な状態です。製造が再開され安定供給されるまではこの状況が続くことが予想されます。

これは当院に限らず、すべての医療機関が同様の状況です。現在、可能な限り無痛薬剤の確保に努めておりますが、すでに不足の状態となり、ご迷惑をおかけすることが考えられます。

無痛分娩をご希望の方には、出産予定日頃にまだこの状況が改善していなければ使用可能な薬剤へと変更して行いますが、十分に効果のある無痛分娩のご提供ができない可能性もございます。

薬剤供給の動向に変化がある場合は、その都度皆さまにお知らせ致します。

何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

2024年8月23日

院長 石原 博子